

2月13日(月)
リニューアル

市内循環バスひたはしり号 運行ルート

新しいバス停を①～⑫か所設置!
コースを統合し、病院を巡るルートを追加!



市内循環バスひたはしり号とは

市内循環バスひたはしり号(以下、「ひたはしり号」)は、市が日田バス(株)に委託して、市内中心部を循環運行するコミュニティバスです。コミュニティバスとは、地域住民の移動手段を確保するために、市が運行するバスのことで、平成22年4月から、A(玉川・中ノ島方面)、B(田島・城内団地方面)コースの2路線で運行をスタート。同年10月にはCコース(石井・高瀬方面)、平成24年3月にはDコース(豆田・朝日方面)の運行が始まり、市内中心部を4路線で運行してきました。市民の皆さんの移動手段として、親しまれています。

2月13日から! ひたはしり号の再編

市では、交通施策についての基本方針・目標等を定めた「日田市地域公共交通網形成計画」に基づき、様々な取組みを実施しています。その取組みの一環として、市街地をさらに移動しやすい環境に整えることを目的に、運行ルート、車両や時刻表の再編を行いました。地域住民や市内の病院からの乗り入れ要望に対応した路線の延伸・統合を行った新しいルートで、2月13日から運行を開始します。

主な変更点を紹介

- ① 新しいバス停を12か所設置**
市民の皆さんからのルートの延伸要望に応え、新たにバス停を12か所設置しました(右記図)。
 - ② 病院を巡るルートを新たに追加**
新Aコースで、聖陵岩里病院に乗り入れます。また、新Bコースで五反田病院に乗り入れ、若宮病院前を通るルートを作りました。
 - ③ 通勤・通学時の利便性を強化**
日田駅北広場に新しくバス停を設置し、JRR日田駅との接続をスムーズにします。
 - ④ 小型車両の導入**
新Aコースで、狭い道も通りやすくなるため、小型車両(10人乗り)を新たに導入しました。
 - ⑤ コースの統合**
より効率的なルートで運行するため、コースの統合を行いました。
- 詳細は次ページから紹介します。

ひたはしり号の「運転手さん」にインタビュー

私が思うひたはしり号の魅力は、お客様と距離が近いところです。「運転ご苦労様。またお願いね!」と気軽に声を掛けていただくことが多く、やりがいを感じますし、私もできる限りお客様とコミュニケーションを取りたいと思っています。また、100円という低価格の運賃で利便性が高いところも魅力の一つですね。

勤務中は、事故を起こさないよう十分気をつけて運転することを心掛けています!是非、乗車した際は、声を掛けてくださると嬉しいです。



日田バス(株) 中島晃一さん



日田バス(株) 児玉 寛さん

私は、以前別の仕事をしていたのですが、“大きくてカッコいいバスの運転手になりたい”という夢を諦めきれず、バスの運転手になりました。お客様から「案内がいいね!ハキハキしている。名前を覚えてますよ」と声を掛けていただくことが本当にうれしいです。

運転中は、安全第一で急ブレーキ・急ハンドルをしないよう心掛けています。これからも、お客様に喜ばれるひたはしり号を目指します!

ご利用をお待ちしています

1 | 特集 2月13日から運行ルート・時刻表が変わります!

暮らしを支える“市内循環バスひたはしり号”

私たちの身近な公共交通機関であるコミュニティバス“市内循環バスひたはしり号”がリニューアルし、2月13日から、新たなルートと時刻で市内を巡ります。誰もが安全で便利・快適に利用できることを目指して、生まれ変わるひたはしり号。今号では、従来の運行からの主な変更点や利用ガイドを紹介します。

☎まちづくり推進課公共交通・交流係 ☎8356 (市役所6階)